



岡田山撤去連絡協議会通信

第5号 平成29年9月発行

第7回、第8回 岡田山撤去連絡協議会を開催しました

第7回 岡田山撤去連絡協議会を
2月6日（月）午後3時から、
第8回 岡田山撤去連絡協議会を
8月31日（木）午後3時から、
伏見区役所深草支所第3会議室において
開催しました。



【第8回会議当日の様子】

1 構成員、会長、副会長の再任等

第8回の協議会では、29年度最初の会議となることから、構成員、会長、副会長の再任等の手続を行いました。地元深草学区からは、構成員として元氏深草学区自治連合会副会長が新たに加われ、酒井深草学区交通安全推進委員会会長が協議会副会長として新たに就任されたほかは、前年度までの方々が引き続き構成員となられ、北川会長及び久保副会長については、いずれも再任となりました。（メンバーについては裏面をご参照ください。）

2 岡田山撤去の進ちよく状況・環境調査結果・交通量調査結果の報告

第7回と第8回の協議会では、岡田山撤去の進ちょく状況、環境調査結果、交通量調査結果の報告が、(株)HIRAYAMA（撤去事業者）及び京都市環境政策局からありました。

28年度については、年間撤去計画量40,000m³を達成し、29年7月末時点では全体の2割にあたる約160,000m³の撤去が完了し、計画量を上回る撤去が行われていることを確認しました。その間、環境調査（大気、水質、土壌等）及び交通量調査の結果も問題はなく、岡田山の撤去が適正かつ順調に進められていることを確認しました。

なお、平成28年度の岡田山撤去の進ちょく状況及び環境調査結果は、インターネットでもご覧いただけます。(裏面下の検索方法を参照してください。)

今後も地元構成員としましては、(株)HIRAYAMA及び京都市と連絡調整を行い、岡田山の廃棄物の撤去が安全、安心、そして確実に進んでいくよう、しっかりと見守っていきます。

(株)HIRAYAMA施設見学会を開催しました

平成28年11月12日(土)午前10時30分から、岡田山の掘削物を選別・洗浄する産業廃棄物処理施設の見学会を開催しました。普段、立ち入ることができない現場を見学し、貴重な体験となりました。

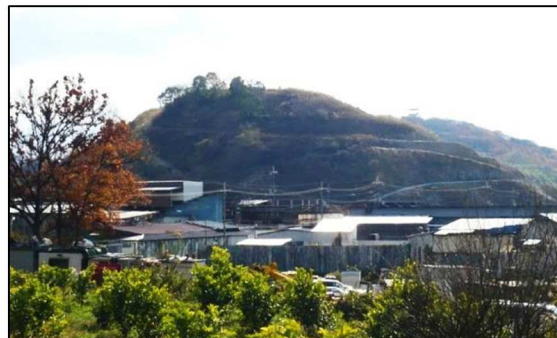


【施設見学会当日の様子】

[illegible]



(通称) 岡田山の様子 (平成29年9月撮影)



(平成23年12月撮影)

岡田山の背後(写真右側)に写るのが「大岩山」です。6年前に撮影した右の写真と比べ、岡田山の背後の大岩山の見え方が違い、岡田山の撤去が進み始めたことが分かります。

岡田山の撤去と岡田山撤去連絡協議会について

通称「岡田山」は、稻荷山南山麓から名神高速道路の間の「大岩街道周辺地域」にある、過去に倒産した産業廃棄物処理業者が土やガレキ類等の建設系混合廃棄物を積み上げたものです。

京都市が策定した「大岩街道周辺地域の良い環境づくりに向けたまちづくりの方針」に基づき、現在の地権者の一人である(株)HIRAYAMAが、京都市の指導監督の下、自社の廃棄物中間処理業と並行して、本格的な撤去開始(平成26年度)から20年以内に岡田山を完全撤去します。

岡田山撤去連絡協議会は、岡田山撤去中の周辺地域の安全確保と生活環境を守るため、深草学区自治連合会・(株)HIRAYAMA・京都市の三者で締結した協定に基づく協議会であり、深草学区各種団体の会長等も参画いただき、岡田山撤去に関する協議・連絡調整を行っています。

発行：岡田山撤去連絡協議会（地元構成員）

会長 北川 晃（東部地域環境対策推進協議会 会長）

副会長 久保 穂積（自治連合会 会長）、酒井 彦三（交通安全推進委員会 会長）

構成員 元氏 健司（自治連合会 副会長）、高木 俊雄（市政協力委員連絡協議会 会長）、

北仲 重郎（保健協議会 会長）、森澤 幸次（自主防災会 会長）

藤田 清臣（東部地域環境対策推進協議会 副会長）

◎ お問い合わせ先

・ 連絡協議会に関すること

深草支所 大岩街道周辺地域環境整備担当 電話：075-642-3175

・ 岡田山撤去に関すること

京都市環境政策局 廃棄物指導課 電話：075-366-1394

・ 周辺の環境調査に関すること

京都市環境政策局 環境指導課 電話：075-222-3955

◎ インターネットで岡田山撤去の取組のページを設けていますのでご覧ください。

- ・ 【岡田山撤去の取組】で [検索](#) → 「京都市伏見区役所：岡田山撤去の取組」を選択してください。
- ・ 【岡田山撤去 ^{ちよく}進捗状況】で [検索](#) → 「京都市：岡田山撤去の ^{ちよく}進捗状況及び環境調査結果について」を選択してください。